

# 福島第一原子力発電所 台風8号接近に伴う対策について

< 参 考 資 料 >  
2 0 2 1 年 7 月 2 6 日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

- 台風8号の接近に伴い、当発電所としては、資機材の固縛・養生による飛散防止策や大型移動式クレーンのアンカーウェイトによる固定等の重機転倒防止策を進めております。
- また、一時保管エリアPについては、ノッチタンクに養生を実施するとともに、排水溝や排水枡周辺にゼオライト土嚢の追加設置を実施しております。
- 台風の影響が予想される7月27日、28日については、気象庁の台風情報を注視するとともに、作業を実施する際は、安全確保を最優先に行ってまいります。なお、台風が福島県浜通り地方に接近した際は、屋外作業を原則中止いたします。

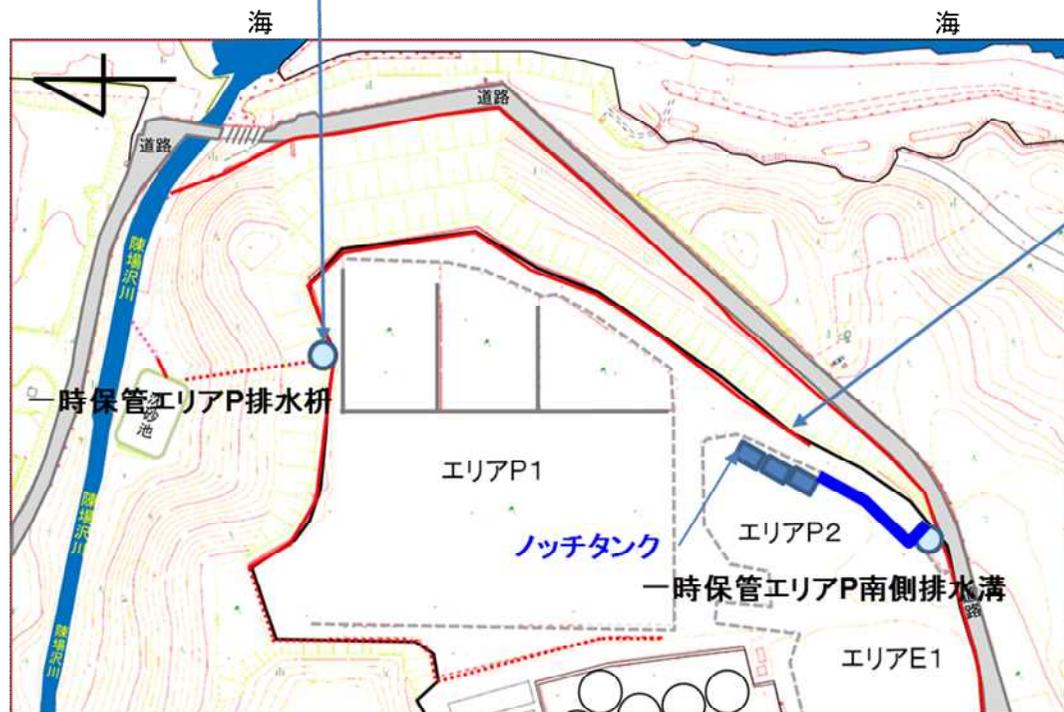
## 【台風8号の接近に伴う主な対策】

- ・資機材、ケーブル、ホース等の固縛・養生等による飛散防止を実施
- ・コンテナや仮設ハウス等の固定・固縛の再確認を実施
- ・重機転倒防止策として、構内の大型の移動式クレーン等はアンカーウェイトによる固定等を実施
- ・建屋に水が流入する恐れがある箇所について、パトロールおよび必要に応じて養生の実施
- ・タンク堰内雨水については、雨水回収タンクへ移送を実施
- ・排水路等からの漏えい拡大防止処置として、土嚢（含む、ゼオライト土嚢）と吸引作業車を準備

- なお、台風一過後のパトロールについては、過去の台風による法面の崩れなどの事例も踏まえ、的確に実施してまいります。

# (参考) 対策状況

## ①ゼオライト土嚢を追加設置



## ②側溝へ入る手前の地面

